

対談 京北病院 森院長 × 京都大学 石見教授



森院長: 健康づくりは、食生活と運動が大事です。京北は自然に恵まれ、自分や知り合いが作っているものを見られることが素晴らしい。普段、農業や林業を通じて運動されている方もおられます。冬は雪が積もると体を動かす機会が減ります。

石見教授: 健康的な食事や運動を日常生活に取り入れることが大事ですね。京北は都会に比べて贅沢な環境で運動ができます。散歩だけでも、きれいな空気、素晴らしい景色でリラックスできる環境にあります。地元で作られた野菜も、新鮮で安心・安全です。食事で気を付けておくことを教えてください。

森院長: 塩分の取り過ぎが日本食の課題と言われていますが、どのくらい摂取しているか、分かりにくいですね。京北病院では、簡単な尿検査で、実際に摂取している塩分量の測定が出来ます。一度、自分の尿のナトリウム量の測定をお勧めします。「塩分を控えるように」と言っても中々イメージが出来ないため、数値で確認することができれば、自分の健康づくりにつながりやすいと思います。

石見教授: 塩分の取り過ぎは血圧に関係しますので、京



Kステーションについて

「K」には、健康、記録、絆、京都、京北、といった意味を込めています。体重や歩数、血圧、健診の結果など、ご自身の健康情報を活用して、生活習慣の改善と健康の維持・増進を行う場所です。健康増進専門家:ヘルスプロモータが居るので、相談しながら、地域の皆さんの健康をサポートします。2022年春の公開を目指して準備中!乞うご期待!

このセミナーの模様を動画でご覧頂けます。



今すぐできる! 誰でもできる! 健康運動

① 深呼吸

深呼吸はそれだけでリラックス効果があります。4秒程度で息を吸って、それ以上かけてゆっくり吐く。肺が広がりやすいように、腕を合わせて動かすと効果的です。



② 肩甲骨の運動

普段動かさない肩甲骨をしっかり動かしましょう。実感&改善を目指します。両腕を上がる範囲で上に上げ、肘を曲げた状態から背中の中心に向かって肩甲骨を引きつけ5秒キープ!×5回!できる人は10回!首もしっかりと引いて、正しい位置に戻しましょう。



③ 膝上げ運動

座っている状態から膝をまっすぐにしたまま足を持ち上げ、足と腹筋を鍛えましょう。高さはできる範囲でOK。できる人は両足一度に実施し、さらにできる人は浅く腰をかけて90度以上の角度で5秒キープ×5回。できるひとは更に5回!



④ スクワット or 椅子からの立ち座り

足を肩幅にひろげ、膝が前にでないようにお尻を下まで降ろします。立ち上がったときには、お尻を締めて後ろ側の筋肉もつかいましょう!難しい場合は椅子から立つ、座る、でもOKです。目標5回!できる人は更に5回!



【速報】京都京北小中学校 京北未来プロジェクト実現化決定!

京都市立京都京北小中学校(ふるさと未来科)では、2020年9月から持続可能性(SDGs:持続可能な世界を構築するための目標)について学び、SDGsから見た京北の課題と魅力を抽出し、課題解決と魅力発信につながる企画の検討を行ってきました。そして、9年生が自ら検討した「京北未来プロジェクト」のうちの一部を、今年3月11日に実現させることができました!現在、企画実現に向けた動きを着々と進行させています。皆さまにご参加・ご支援いただきたい企画もありますので、続報をお待ちください。

2021年11月5日に発表会があり、その様子は中継され、YouTubeに公開されています。QRコードから御覧ください。YouTubeで「#サイエンスアゴラ」を検索していただき、「中学生達のチャレンジ～京都の里山から持続可能な未来に向けて～」を選択していただくことでも視聴できます。

★「ことす」で発表資料も展示していますので、是非足をお運び下さい!



京都里山SDGsラボ<ことす> 活用レポート

ことすキッチンラボで 京北産野菜のキムチ作り

京北の農家の方がキムチ作りにことすのキッチンラボをご利用下さいました!キッチンラボ中がキムチの良い匂いに包まれ、とてもお腹が空いてしまいました。

「広くて作業しやすい」「大きなザルなどもあって良い」「はかりを持参したけど、ここにもあった!」など嬉しいご感想もいただきました😊寸胴鍋や、圧力鍋、一升炊きできる炊飯器など、なかなかご家庭にないものもキッチンラボにご用意があります!

京北地域の方は今年3月いっぱいまでは無料でご利用いただけますので、ぜひお問い合わせください! 🌿

はまちえ農園さん、あらい農園さん
ご利用と、お片付けも綺麗にしていただきありがとうございました。

